

## 随意契約結果書

物品等の名称及び数量	令和元年度 PCB廃棄物処理作業
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 中部地方整備局三重河川国道事務所長 秋葉 雅章 津市広明町297番地
契約締結日	令和 1年 9月11日
契約の相手方の氏名及び住所	中間貯蔵・環境安全事業(株)北九州PCB処理事業所 北九州市若松区響町1-62-24
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥15,804,404-
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	¥15,804,404-
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、三重河川国道事務所で保管・管理している高濃度のPCB（ポリ塩化ビフェニル）を含有した水銀灯用安定器等を、「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法（以下、「PCB特別措置法」という。）」に基づき処理を行うものである。</p> <p>当該処理に当たっては、「PCB特別措置法」で示す、都道府県等が定めた「ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理計画」に基づき行う必要がある。</p> <p>安定器等・汚染物の処理には、国内が2カ所に限られており、東海地区は上記の業者となっている。</p> <p>よって、法令等の規定により当該業者は、本業務の唯一の契約相手方であることから随意契約を行うものである。</p> <p>適用法令：会計法第29条の3第4項 予算決算及び会計令第102条の4第3号</p>
備考	